

加古川平成ロータリークラブ

会 長 鈴木 勝博
 幹 事 山本 裕一
 広報小委員長 高田 誠
 2680地区ガバナー 矢坂 誠徳



例会日/毎水曜日 12:30~13:30・例会場/加古川商工会議所会館 4F
 事務局/加古川市加古川町溝之口 800 加古川商工会議所会館 5F
 Tel. 079-422-8000 FAX. 079-422-8100
 ホームページ <http://www.k-heisei-rc.com/> Eメール heiseirc@basil.ocn.ne.jp

2024~2025 年度 RI 会長 ステファニー A.アーチフ

No. 1582 December 6、2024

例会プログラム

第 15 回(12 月 6 日)

「年次総会」
 (被選会長指名・理事選挙)

山本 裕一幹事

例会当番 金川

次週例会プログラム

(12 月 20 日)

21日(土)18時~に変更

「忘年家族例会」

於 ; 加古川プラザホテル

次週例会当番 榊

前週例会報告

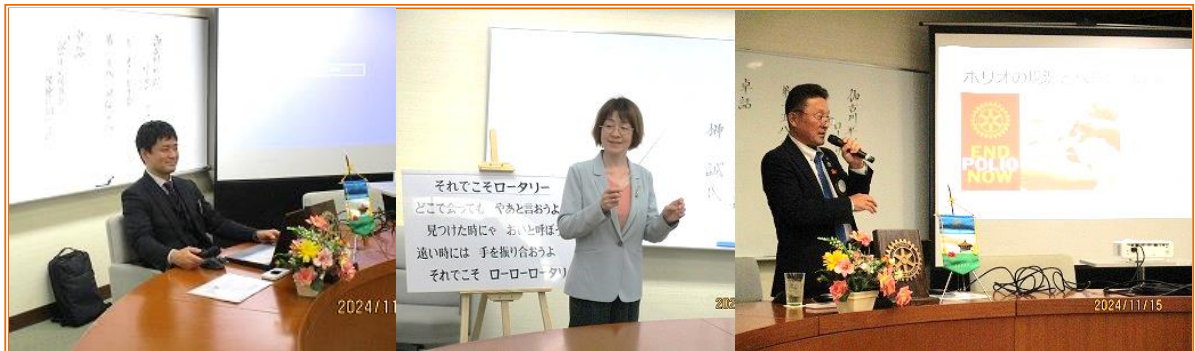
◇ ゲスト

◇ ビジター

◇ 出席率 前週 会員数 15名 出席数 9名 出席免除 1名 欠席数 5名
 ◇ 前々週 会員数 15名 出席数 8名 出席免除 2名 欠席数 5名

◇ 欠席者 5名 井上 金川 柴田 鳥井 松野

◇ メークアップ 2024年11月9日 第3回補助金小委員会 榊
 2024年11月10日 ロータリー研修デー 林 山本
 2024年11月13日 相生ロータリークラブ 榊



★ 会長の時間

★ ソング担当

★ 卓話 榊地区ポリオプラス委員長

本日の幹事報告

※ 例会欠席の時は必ず事前に事務局へ連絡！

① 各RC例会変更のお知らせ

加古川中央RC 1月2日(木)→休会【年末年始】

1月30日(木)→夜例会 午後6時30分～

高砂青松RC 1月1日(水)→休会【定款第7条第1節(d)による】

1月15日(水)→休会【定款第7条第1節(d)による】

1月22日(水)→1月25日(土)18:00～ 新年家族例会 於；東京田村

1月29日(水)→職場例会 於；アサヒ飲料明石工場

② 回覧します

- ・RI理事 水野様からの添付記事「日本経済新聞ポリオ根絶の記事 (2024.10.19掲載)」
- ・熊本平成ロータリークラブ週報
- ・(公財)ひょうご子どもと家庭福祉財団より財団だより No.51

③ Box に月信、Rの友、2024～25年度東播第2グループ I.M.のご案内、職場例会のご案内を入れております。

④ RIロータリー財団より、当クラブに2024-25年度『100%ポール・ハリス・フェロー・クラブ』のバナーが贈呈されました。

⑤ 地区よりクラブに2023-24年度ロータリー財団年次基金、ポリオプラスに対する年間数値目標以上の寄付に対しての感謝状が届いております。

⑥ 次週13日(金)の例会は、例会取消〔定款第7条第1節(d)〕、次々週20日(金)の例会は、21日(土)18時00分～ 加古川プラザホテル2階「瀬戸の間」にて「忘年家族例会」となっております。お間違いないようお願いいたします。本日より受付にて家族例会の会費を集金いたします。

SONG TODAY

きよしこの夜



讃美歌 作詞 由木康

きよしこの夜 星は光り
救いの神子は 御母の胸に
眠り給う 夢やすく





世界中で活躍する「行動人」

2024年11月

グアテマラ

グアテマラ・ラ・レフォルマ・ロータリークラブが開催した「アップサイクリング・アート・フェスティバル」では、紙や段ボール、木片、ガラス、プラスチック、金属、ゴム、電子廃棄物などの捨てられた素材で作られた一風変わった彫刻や絵画が展示されました。ほかの多くの国々と同様に、グアテマラでも固形廃棄物の処理に苦勞していると指摘するのは、2023年に同イベントを立ち上げた元クラブ会長のエスター・ブロールさんです。

「アーティストの快適ゾーンを超えて、廃棄物からアート作品を創作するという挑戦は、素晴らしい成果をもたらしました」と、ブロールさんは話します。これには、クラブプロジェクトとロータリー財団への募金活動も含まれます。同クラブは、グアテマラ・ラ・レフォルマ・ロータリークラブとロス・アルトス・ケツアルテナンゴ・ロータリークラブと協力し、6月5日に終了した3週間の展示会と販売を実施しました。



カナダ



毎年開かれる「Concert to Feed the Need (ニーズを持つ人たちのためのコンサート)」では、オンタリオ州ダラム地域で食事を提供するために、フードバンク、食事・軽食プログラム、シェルター、その他の社会福祉サービス提供者のネットワークを通じて、2018年以来約9万ドルが集められています。「Feed Ontario」(オンタリオ州のフードバンク)の報告によると、2018年以来、フードバンクを利用する雇用者の数が47パーセント増加しました。「食料品の高騰と、パンデミックの影響が残

る中、フードバンクの利用者数は急増しています」と話すのは、同イベントを立ち上げたボウマンビル・ロータリークラブの会員、ジョー・ソルウェイさんです。ほかの6つのロータリークラブの会員も、スポンサーを募ったりチケットを販売したりしているほか、ポップ、フォーク、カントリー、ロック、ブルース、ゴスペルなど多様な音楽から構成されるこのコンサートの宣伝をしています。「今年はオペラもあるかもしれません」と話すソルウェイさん。コンサートと、その高く評価された演奏家へのメディアの注目もあって、2023年には23,000ドル近くが集められました。2024年のコンサートは、12月8日に予定されています。

3,490万ドル

ラテンアメリカ系のアーティストの作品として記録をつくったオークション価格

24億ドル

ライブパフォーマンス業界が、カナダの2022年のGDPに占める割合

ブルガリア

2007年、ソフィア・バルカン・ロータリークラブは、ブルガリア・バスケットボール連盟と国立スポーツアカデミーと協力して、車いす利用者向けのバスケットボールクラブを設立しました。同プロジェクトは、現在も成長を続けています。長年にわたり同クラブは、欧州車いすバスケットボール連盟のコーチを呼び寄せ、選手への指導を提供し、審判のスキルを磨いています。また、その支援のためにロータリー地域社



会共同隊も設立しました。去る2月13日には、ロータリーゾーンのイベントに付随した親善試合で、ブルガリアチームがセルビアチームと対戦しました。この試合では、当時ののゴードン・マッキナリー元RI会長が、開始のホイッスルを鳴らし、ボールをトスしました。クラブの代表的プロジェクトはロータリアンの誇りであると、元クラブ会長のクラシミール・ベセリノフさんは話します。また、いくつかの障害者擁護団体がこのプロジェクトを支援するために署名しました。

ケニア



ナイロビ・ロータリークラブは、子どもの発達にとっての睡眠の重要性を認識し、2024年に8,000人の児童に睡眠キットを提供しました。これは、長期的なプロジェクトの大きな節目となりました。これまで16年間にわたり、同クラブはトロントに拠点を置く慈善団体「Sleeping Children Around the World」と提携し、約400万ドルの費用で計8万人の子どもたちに睡眠キットを提供してきたと、同クラブ会員のムンビ・キングさんは話します。各キットには、マットやマットレス、寝具、蚊帳のほかに、学用品や衣服なども含まれています。より良い睡眠は健康や学業の向上につ

ながることから、このキットがこどもたちの生活に非常に大きな変化をもたらす、とキングさんは言います。去る2月、ナイロビの20人のロータリアンが、ケニア山麓のナロ・モルの町やマサイ・マーラ地域を含むその他の村で、5日間にわたってキットを配達しました。キングさんは次のように語っています。「暑ささえも、チームが村を訪問したり、家族らと交流したりすることを止めることはできませんでした」

47パーセント

バスケットボールに関心を持つヨーロッパ都市部の人口の割合

9～12時間

6歳から12歳までの子どもに推奨される睡眠時間

エチオピア

風の吹くある日、凧あげのロータリー親睦活動グループのメンバーとその創設者、ヘノック・アレマエフさんは、250人の子どもたちと一緒に凧作りを行い、それを飛ばしました。子どもたちの多くは、エチオピアの80以上の民族集団間の紛争によって避難民となっています。6月9日には、子どもたちとボランティアが、北部ティグレイ地方のクイハにある小学校の敷地内に集まり、アシェンゴダ凧祭りに参加しました。「このような無邪気な活動が、子どもたちに平和と喜びといっためったにない瞬間を与え、とても大切なんです」と、アディスアベバ・セントラル・メッラ・ロータリークラブの会員であるアレマエフさんは話します。凧あげの親睦活動グループには、12カ国出身の100人以上のメンバーがいます。アレマエフさんは次のように語ります。「凧あげという、素朴でありながら力強い活動を通じて未永く続く変化を生み出しています」



この記事は、Rotary 誌の2024年11月号に掲載されました